

様式第4号（第5条関係）

政務活動費収支報告書

令和4年4月8日

島田市議会議長 大石節雄 様

議員氏名 四ッ谷 恵

令和3年度の政務活動費について、次のとおり報告します。

収入の部 単位：円

項目	決算額	摘要
政務活動費交付金	183,326	
計	183,326	

支出の部 単位：円

項目	決算額	摘要
調査研究費		視察調査
研修費		市町村財政分析基礎講座
広報費	119,075	議員活動会報印刷代
広聴費		会場使用料
要請・陳情活動費		調査研究報告紙印刷代
会議費		会場使用料
資料作成費		視察調査時の資料用紙及びコピー代金
資料購入費	26,677	書籍等購入
その他の経費	14,500	備品、消耗品等購入
計	160,252	

政務活動費残額 23,074 円

※ 調査研究の概要及び領収書を添付してください。

42-2/

## 政務活動費支出決算額明細書

項目	支出明細	領収書貼付 用紙の番号
広報費		119,075
	・印刷代 議会だより2021年9月号 56,375	1
	・印刷代 議会だより2022年2.3月号 62,700	2
資料購入費		26,677
	小中一貫校の実証的検証 2200	3
	住民と自治2月号 662	4
	島田市B4住宅地図、バインダー式 23,815	5
その他経費		14,500
	穴あけパンチ 14,500	6
	計	

領 収 書 等

項 目	広 報 費	
支出明細	議会活動会報 印刷代 (2021年9月号)	領収書貼付 用紙の番号 /

## 領 収 証


No. 000855

令和3年9月14日


四ツ谷 恵 議員 様

領 収 金 額	百	十	万	千	百	十	円
			7	5	6	3	75

上記の金額正に領収致しました。  
但 議会だより印刷代



株式会社 エーピー  
静岡県島田市井口1-9-8  
TEL. (0547) 38-1570 (代)  
FAX. (0547) 38-2156 番



現金    
小切手 \_\_\_\_\_   
手形 \_\_\_\_\_   
相殺 \_\_\_\_\_

請 求 書

お客様コード	日付	伝票番号	請求区分
0100	2021/09/07	2970	掛売

四ツ谷 恵 御中

下記の通り御請求申し上げます。

株式会社 エーピー  
代表取締役 岩谷 耕司  
〒427-0104  
静岡県島田市井口1-9-8 番  
TEL0547-38-1570 FAX0547-38-2156

商 品 名	摘 要	数 量	単 価	金 額	備 考
議会だより	紙代	9,000	3	27,000	
議会だより	印刷代	9,000	1.8	16,200	
議会だより	製版代	1	8,050	8,050	
		3	消費税	5,125	合 計
					56,375

領 収 書 等

項 目	広報費		
支出明細	議会活動会報印刷代 (2022年2.3月号)	領収書貼付 用紙の番号	2

## 領 収 証

No. 000678


令和 4年 2月 5日

四ツ谷 恵 議員 様

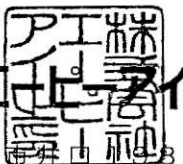
領 収 額	百	+	万	千	百	+	円
			6	2	7	0	0

上記の金額正に領収致しました。

但 議会だより 印刷代



株式会社 エーピー  
静岡県島田市井田9-8  
TEL. (0547) 38-1570(代)  
FAX. (0547) 38-2156 番




現金

小切手 \_\_\_\_\_

手形 \_\_\_\_\_

相殺 \_\_\_\_\_



請 求 書

お客様コード	日付	伝票番号	請求区分
0100	2022/01/31	2971	掛売

四ツ谷 恵 御中

下記の通り御請求申し上げます。

株式会社 エーピー  
代表取締役 若谷 耕三  
〒427-0104  
静岡県島田市井田9-8番地  
TEL0547-38-1570 FAX0547-38-2156

商 品 名	摘 要	数 量	単 価	金 額	備 考
議会だより		9,500	6	57,000	
		4	消費税	5,700	合 計
					62,700

領 収 書 等

項 目	資料購入費		
支出明細	小中一貫校の実証的検証	領収書貼付 用紙の番号	3

領 収 証

四谷 様

No. \_\_\_\_\_

★ ￥ 2200

但 「小中一貫教育の実証的検証」  
2021年 8 月 4 日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等( %)

収 入  
印 紙

ココヨ ウケ-1097

日本共産党  
静岡県中部地区委員会  
〒427-0012 島田市細島682-4  
TEL <0547> 36-9122

日本共産党  
静岡県  
中部地区  
委員会  
資料購入

領 収 書 等

項 目	資料購入費		
支出明細	住民と自治 2月号	領収書貼付 用紙の番号	4

領 収 証

No. 00010383

四ツ谷 恵 様

金額 ¥662-

但 「住民と自治」2022年2月号 591円・送料71円

2022年01月25日 上記正に領収いたしました。

内訳

現金入金	
振込入金	¥662-
調 整	
預 り 金	

印紙

株式会社 自治体研究社

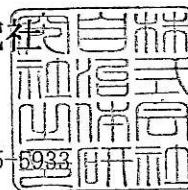
162-8512

東京都新宿区矢来町123

矢来ビル4F

TEL03-3235-5941

FAX03-3235-5933



## 領 収 書 等

項 目	その他経費		
支出明細	穴あけパンチ	領収書貼付 用紙の番号	6

0001-5724 (2021年 8月11日水曜日)


領 収 証

四ッ谷 志 様

¥14,500-

(消費税等 ¥1,318)

穴あけパンチ

但し、  
株式会社オカダ 島田市本通り3丁目5-7 担当者 

TEL. 0547-36-2626

領収証No 1623

\*保管上のお願い  
財布等で保管載く場合、印刷面を内側に折って保管願います。

令和4年4月8日

調査研究報告書

島田市議会議長 大石節雄 様

議員 四ツ谷 恵

令和3年度の調査研究テーマに戻づく活動等について、次のとおり報告します。

1. 住民要求の実現、地方政治の革新のため、行財政の仕組みを学び、効率的な運用について調査研究する。

2022年1月22日、静岡グランシップにて「2022年度地方財政対策の特徴と地方政治の課題」に参加。講演は日本共産党の自治体部局の富樫陽氏。

コロナ禍によるリモート参加であったが、国の予算による地方の予算編成の特徴と課題がよく分かり、大変参考になった。

・2022年度の予算のポイントとして

2021年度補正予算と一体として、新型コロナ対策に万全を期しつつ「成長と分配の好循環」による「新しい資本主義」の実現を図るための予算となっている。

・地方財政の推移として

一般財源総額は2005年三位一体で3兆円の減収、その後、2008年からリーマンショック、2011年に東日本大震災と地方税が低調で推移している。2015年に地方創生政策として1兆円が計上された。2022年の地方税は41.2兆円に回復している。

・一般財源総額の内訳

「地方財政」…2022年度の地方財政に交付される地方交付税交付金は18.1兆円(+0.6兆円)。国、地方の税収回復により、臨時財政対策債の発行を大幅に削減(▲3.7兆円)しつつ、一般財源総額を適切に確保した。

・歳出分野の特徴として

「社会保障」…新型コロナへの対応をひきつづき推進しつつ、これまでに決定した制度改革(後期高齢者医療の患者負担割合の見直し、被用者保険の適用拡大等)を着実に実施。社会保障関係費の実質的な伸びを高齢化による増加分に収めるという方針を達成(+4400億円程度(年金スライド分除く))。

・2022年度の国民健康保険事業特別会計予算と後期高齢者医療事業特別会計予算を討論するにあたって参考となった。

2. 子どもから高齢者まで、安心して住み続けられる、島田市となるよう、子育て支援や教育、福祉政策等について、調査研究する。

① 2021年12月12日「学校統廃合と小中一貫教育を考える市民の集い」に参加。

「小中一貫教育で学校はどう変わるのか?全国の経験に学ぶ」講演山本由美さん(和光大



学教授)

小規模校は、防災を含め地域の文化の継承として大事な拠点でもある。伝統芸能、田植え、そば打ちなど地元文化を大切にすることは、地域の人たちと子供たちの絆を深めている。地域と一体化している学校は残る傾向が多い。統廃合は、地域の文化が一瞬にして崩される。統廃合によって、益々少子化が加速すると警鐘をならしている。

- ・保護者から見た静岡小中一貫教育の現状(市内保護者)
- ・県内で進む学校統廃合(元教師)
- ・小さな学校をなくさないで(小規模学校の卒業生)等報告があった。

小規模校卒業生(今は高校生)の発言は大変興味があったので紹介する。

「学習サポートがしっかりしている。わかるまで教えてくれる。わからない子はいないと思う。地域の人たちの前で発表できるようになった。他地域の見学者に対してプレゼンテーションができるようになった。高校に入って自分の意見をどんどん言うのが当たり前と思っていたが、他の生徒は発言しないのでびっくりした。

自分の地域の特徴を知り経験できた。スケート、朝市の企画、神楽、和紙等地域の魅力を伝えてきたが、今までの芸術が途切れてしまう。地域交流の拠点として小学校があった。小さい学校という理由で統合することに疑問がある」と発言していた。ここに基礎学力と自己肯定感、本当の地育が育っていると思う。

初倉地区小中学校統廃合に関する一般質問に大変役にたった。

② 静岡県社会保障推進協議会が実施した2020年自治体アンケートの結果報告書は、生活保護、介護保険、子育て支援(学校給食について)、障がい者等の実施状況について35市町の一覧にまとめてある。

一般質問では、島田市での施策の充実を求めて学校給食について質問した。議案審査でも参考になり活用することができた。

3. 市民の命と財源を守るため、災害(原子力災害、地震災害、自然災害)に強いまちづくりのための施策について、調査研究をする。

- ・月一回「浜岡原発はいらない島田の会」定例会に参加している。
- これらは、大事な問題であるので課題として今後、調査研究する。
- ・本年度はコロナ禍によって、他自治体への視察調査や研修会参加はできなかった。

一方、上記の政務活動を通じ、会派日本共産党島田市議団の議会報告として、「議会だより」を2回発行した。市民に配布し、広報活動に力をいれた。